

食道・胃・十二指腸内視鏡検査（胃カメラ）についての説明・同意書

1. 目的

上部消化管内視鏡を用いて、食道・胃・十二指腸の病気（炎症、潰瘍、ポリープ、がんなど）を診断して、適切な治療方針を立てることが目的です。内容を十分に理解し、納得された上で同意書の署名をお願いします。

2. 必要性と有用性

食道・胃・十二指腸のがん、ポリープ、炎症などの病気を発見する最も精度の高い検査です。

3. 内容

鼻（経鼻）もしくは口（経口）から内視鏡を挿入し、病変の有無を調べます。必要な場合には病変部より小さな組織を採取して（生検）、顕微鏡で観察し良性・悪性を病理組織診断致します。（病理検査の結果は1週間から2週間ほどかかります）

4. 予測される危険性と合併症発生の可能性

- 1) 粘膜損傷、出血、穿孔（消化管に穴が開く事）
- 2) 鼻出血のリスクがあり、止血困難な場合、耳鼻科紹介となる可能性があります。
- 3) 麻酔薬・鎮静薬に対するアレルギーや呼吸抑制
- 4) 迷走神経反射による血圧低下
- 5) 心臓、循環器系への負担による不整脈などの発生

※以前内視鏡検査で具合が悪くなった経験のある方や、歯科診療の麻酔薬でアレルギー反応の経験がある方はお知らせ下さい。

上記の内容を説明し、万全の注意を払って安全に検査を受けて頂けるように致します。

鎮静剤の希望 〈有り 無し〉

令和 年 月 日 医療機関名 勝田内科・皮膚科クリニック
担当医名 柳澤 文人

上記の説明を受け、理解した上で、検査を受けることを承諾します。

令和 年 月 日 受診者名 _____

代筆者名 _____ (続柄)

食道・胃・十二指腸内視鏡検査の説明書

検査日時 月 日 () 時 分

検査 15 分以上前に内視鏡センターが開きますので直接内視鏡センターに来院下さい。

<検査前の確認>

薬のアレルギーや妊娠の可能性、基礎疾患を持っている方はお申し出下さい。

<検査前の注意事項>

- 1) 心疾患・脳梗塞等で抗凝固薬を内服している方は事前にお申し出下さい。
- 2) 糖尿病の薬を飲んでいる方は、当日の朝は内服しないで下さい。
- 3) 高血圧・心臓病・喘息・ステロイドなど、当日も内服するよう指示された薬は、朝 6 時には内服して下さい。
- 4) 検査は 5-10 分程度です。処置がある場合は長くなることもあります。

<検査当日>

- 1) 朝食は取らず、前日の夕食は午後 9 時までに済ませて下さい。
(胃の手術をしている方は、午後 5 時までに済ませて下さい。)
- 2) 喉が渴いたら水・お茶・スポーツ飲料等の無色透明な物は飲んでも構いません。
- 3) 検査中に酸素濃度を測ることがありますので、マニキュアは落として下さい。
- 4) 鎮静・鎮痙薬を使用する方は自動車・バイク・自転車等の運転は控えて下さい。
- 5) 楽な服、歩きやすい靴でご来院下さい。ピアス・ネックレスは外してきて下さい。
- 6) マウスピースを着用し行う方はぐらつく歯がある場合、事前にお知らせ下さい。
- 7) 入れ歯がある方は物によって外して頂きます。

<検査後の注意事項>

- 1) 鎮静薬を使用した場合、30 分から 1 時間程度の安静が必要となります。
- 2) 検査後の食事と安静は医師・看護師の指示に従って下さい。

検査当日分からないことがあればご連絡下さい。